

## ◆男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

(令和2年度第1回)

### 議 事 次 第

2020年5月19日(火)開催

時 間	15:30~16:45		場 所	Teams ウェブ会議	
浅田 委員長	○	北田 委員	○	平永 委員	○
藤原 委員	○	熊野 委員	○	清木 委員	○
藤澤 委員	○	澤田 委員	×	中本 委員	○
佐藤 委員	×	亀村 オブザーバー	×	高原 オブザーバー	×
山口 オブザーバー	○	尾川 オブザーバー	○	藤井 オブザーバー	○

○：出席 ×：欠席 △：未定

議事録担当者の選出

熊野委員(01-2)→清木委員(02-1)

#### 【前回議事録の確認】

- ・令和元年度第3回委員会を令和2年度第1回委員会に改めての開催となった。
- ・議事に入る前に Web 上で自己紹介を行った。

#### 【審議事項】

##### 1. 研究発表会中止への対応

- ・浅田委員長が、理事会からの検討依頼に応じて、ダイバーシティ委員会 OB, OG, 学会幹部の方に声をかけて、オンラインでのサロン・土・カフェ開催の可能性について提案があった。
- ・Web 版研究発表会の概要：理事会では、オンラインで 7/21~23 の会期どおりに開催する準備をしている。Confit を介して参加費を徴収する予定（予定されていた参加費より減額）。参加費を払った方がアクセスできる仕組みとなる。DS は Zoom による開催を予定し、多人数でアクセスして発表を聴講、議論を行うことを想定している。
- ・Web 版研究発表会でサロン・土・カフェを実施する可能性について検討した結果、出席者から意見聴取に基づいて、全国大会の会期に合わせて準備をして、オンラインで実施する事は難しいという結論となった。
- ・以下、委員から出された意見の抜粋：
  - ・DS2 の準備を担当しておられ、日本情報学会の Web 学会の開催の為の情報が参考になると紹介があった。進行役が同じ部屋に 2 名おり、その他の参加者は Zoom で参加し、チャット機能を利用して質問する。進行役 2 名のうち 1 名が質問を整理する。；通信速度等の問題もあり Web 開催は難しい。；7 月頃であれば、かなりの方が Web 会議に慣れているかもしれない。；Web 会議に慣れている方に参加を募るが、20~30 名を想定する。；新規の参加者に参加して頂くことが難しい。；サロン・カフェ単独で実施して参加者を集めるのは難しい。；やろうと思えばできるが時間と実施の判断、準備の期間が問題である。；対談した結果を聞いて議論する形式も考えられる。；サロン・土・カフェの Web 版は、全国大会で DS の他に集客に貢献する事が期待されている。
- ・新型コロナ災禍に伴う在宅勤務などに関するアンケートの実施について検討をすすめ、担当を浅田委員長、北田委員、平永委員としてアンケートを作成する。学会の有益な情報が得られる内容とする。全国大会の DS に限らず、ダイバーシティ委員会の活動に使うことを考える。
- ・アンケートの設問は、在宅勤務の体制に加え、各社の制度比較のテーマをすり合わせた内容とし、6 月中に送付を目標とする。
- ・アンケートの設問の素案を Excel で作成し、委員会で試行して項目及び体裁の改善を行う。これを各委員から周囲に配布し、また口コミで回答者を増やす。素案作成を北田委員にお願いし、委員会内のメール回覧で内容を詰める。

## 【報告事項】

### 2. 男女共同参画学協会連絡会

- ・中本委員から資料に基づいて報告が行われた。コロナの影響で夏の学校は、今年度は現地での開催は延期、実質中止で来年度開催の予定で、展示を除きオンライン開催を検討中である。
- ・男女共同参画学協会連絡会の規模拡大に伴って法人化し、一般財団法人となる。これによってオブザーバー会員が3年の猶予をもってなくなり、正会員となる。会費が1万円から2万円に変更となることを確認した。
- ・夏の理工チャレンジ(リコチャレ)などが中止となった。

### 3. 委員会 HP の改定作業

- ・熊野委員から資料に基づいて現状の説明がなされた。各委員が所属の確認を行い、ワールドカフェ(担当：山口オブザーバー)、特別セッション(担当、北田様)の記事が古いので400字位の文書を作成し入れ替える。

### 4. 技術者紹介

- ・熊野委員から資料に基づいて進め方について説明がなされた。3つの班構成で、学、ゼネコン、コンサルの委員でそれぞれ構成し、個々の班で執筆者候補の人選を行う。この候補者を委員長、高原オブザーバー、熊野委員が調整をして最終決定を行う。最終的に委員長が執筆候補者には執筆依頼を行う。
- ・テーマは、「新型コロナを経験して感じたワークライフバランスについて」とする。3班(コンサル)が2021年8月の公開の案となっているが、諸般の事情を考えると遅いと考えられるので、1班(学)：9月、2班(ゼネコン)：10月、3班11月に出すことに変更する。
- ・6月2日を目途に班員から班長に候補者を挙げる。外国人、留学経験がある方も対象で、地盤工学会の非会員でも良いとする。

### 5. その他

- ・次回の委員会体制について相談が行われた。藤井オブザーバーは委員にご就任いただく。尾川オブザーバーは、引き続き検討される。

### 6. 次回開催日の確認： 2020年7月28日 15時から Web 会議(Teams)で開催の予定

以上